



## ごと株式会社

(五島市)



お話を伺ったのは  
代表取締役社長  
きのした ほたか  
木下 秀鷹 さん



# つたエールけん

県内で頑張っている企業や人に  
エール(応援)を送ります!

## 特産のサツマイモで 島を活性化したい

2006年、先代の社長が五島特産のサツマイモで島を活性化することを目的に創業。私は神戸出身で、東京で働いていましたが、仕事で関わりのあった先代の社長に誘われて五島を訪れました。初めて食べた五島のイモのおいしさに感動し、これなら世界に向けて勝負できると思い、五島に移住。2018年1月から社長に就任し、現在は冷凍焼き芋やスイーツ、レトルト食品の製造・販売のほか、カフェの運営などを行っています。



五島市上大津町にあるレトルト研究所。他社のレトルト食品の開発・製造も受託



島内の自社の畑と契約農家のみで栽培されているブランドサツマイモ「ごと芋」

## 五島からおいしさを 届けるためのこだわり

スローガンは「五島から、おいしさを届けたい」。安全でおいしい商品を届けるために、イモの生産には「EMぼかし肥料」などを用い、連作を避けるなどして地力を高めた健康な畑で行っています。レトルト食品に使用する食材は五島もしくは県内産にこだわり、製造工場は海外進出を見据えて国際基準に準じた高品質の設備を備えています。あえて全てを機械に頼らず、ペーストやみじん切りなどは手作業の良さを残し、おいしさを追求しています。

## 東南アジアへの進出も 視野に入れた事業展開

商品パッケージは、都会のスーパーに並んでも手にとっていただけるようなおしゃれなデザインになっています。また、本社に併設された「ごとカフェ」は、壁いっぱいに五島の高浜海水浴場の絵を描き、そこで写真を撮ると高浜で撮ったような疑似体験を味わえるという楽しい空間になっています。

今後はさらに国内の隅々まで販路を広げるとともに、東南アジアを中心に海外へも進出し、「離島から日本を元気にする企業」になれるよう頑張ります。



令和4年度長崎県特産品新作品展で県知事賞を受賞した「おはようのスープ」などのレトルト食品

## 日本一のサツマイモ 「ごと芋」とレトルト食品で 「離島から日本を元気にする企業」を 目指しています

